



ハラール認証食品の流通について

2022年2月10日

JAいちかわ エグゼクティブ・アドバイザー 中尾純二

60th
Anniversary



目次

- ▶ はじめに
- ▶ 1. OIC57か国への日本産食品の輸出（イスラム諸国市場の魅力）
- ▶ 2. ハラル食品の概念（ハラル/ノン・ハラル食品の市場）
- ▶ 3. 中東GCCの輸入規制（GCCの規制概要）
- ▶ （参考）牛肉の輸入事情（ハラル食品の具体事例）

はじめに

- ▶ 日本食の中東市場開拓
- ▶ 市場開拓に必要なマインド
- ▶ 連携の枠組みと日本食の学校
- ▶ 先輩企業

1. OIC57か国への日本産食品の輸出

○イスラム市場の魅力は若い世代が多く、今後も市場の伸びが期待できる。
 ○2010年の22億円からコロナ禍前の2019年382億円までの伸びは17倍以上。
 ○2020年はコロナ禍の影響もあり、OIC全体への輸出額は2019年比93%、354億円の輸出実績。うち、1億円以上の輸出のある23か国中、13か国は対前年比100%を上回る好調な輸出結果。

国名(2020年順)	農林水産物輸出額(千円) 2020年	農林水産物輸出額(千円) 2019年	増減率(20/19)	農林水産物輸出額(千円) 2010年	増減率(19/10)
マレーシア	12,197,278	10,600,270	115.1%	688,018	1540.7%
インドネシア	7,844,069	6,913,949	113.5%	501,854	1377.7%
アラブ首長国連邦	3,583,820	3,459,517	103.6%	212,140	1630.8%
エジプト	2,626,114	3,037,705	86.5%	241,260	1259.1%
ナイジェリア	2,000,816	5,943,331	33.7%	0	-
サウジアラビア	1,716,151	1,872,301	91.7%	162,306	1153.6%
オマーン	652,094	930,950	70.0%	35,528	2620.3%
カザフスタン	501,088	519,953	96.4%	6,714	7744.3%
モーリタニア	422,334	414,973	101.8%	0	-
バングラデシュ	412,498	342,830	120.3%	23,626	1451.1%
コートジボワール	410,231	105,691	388.1%	20,739	509.6%
クウェート	379,687	305,703	124.2%	18,463	1655.8%
カタール	378,345	522,279	72.4%	15,007	3480.2%
トルコ	263,478	164,491	160.2%	78,555	209.4%
ベナン	241,106	63,387	380.4%	0	-
タジキスタン	215,695	348,882	61.8%	0	-
ブルキナファソ	175,317	335,086	52.3%	0	-
トーゴ	169,452	169,174	100.2%	0	-
セネガル	156,890	116,550	134.6%	0	-
バーレーン	146,908	163,260	90.0%	9,630	1695.3%
パキスタン	116,292	67,455	172.4%	49,203	137.1%
レバノン	107,335	309,379	34.7%	62,870	492.1%
ガンビア	106,551	0	-	0	-
上位23か国計	34,823,549				
OIC57か国合計	35,356,749	38,152,919	92.7%	2,188,889	1743.0%

出所:財務省貿易統計を農林水産省で加工

OIC57か国への日本産食品の輸出(品目別)

○OIC57か国への輸出は354億円。うち、1億円以上の輸出がある23か国への輸出額が全体の99%を占めている。

○ハラール認証の必要な肉類等の食品は少数。認証制度は国により異なる制度を運用。

○輸出の中心は東南アジアと中東のイスラム諸国。ハラムのアルコール飲料も健闘。

順位	国名	農林水産物輸出額(千円) 2020年	上位3品目
1	マレーシア	12,197,278	1.アルコール飲料、2.いわし(生鮮・冷蔵・冷凍)、3.小麦粉
2	インドネシア	7,844,069	1.かつお・まぐろ類(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.鑑賞用魚、3.播種用の種等
3	アラブ首長国連邦	3,583,820	1.清涼飲料水、2.牛肉、3.ソース混合調味料
4	エジプト	2,626,114	1.さば(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.播種用の種等、3.いわし(生鮮・冷蔵・冷凍)
5	ナイジェリア	2,000,816	1.さば(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.ソース混合調味料、3.きのこと類(はたらけ属除く)
6	サウジアラビア	1,716,151	1.魚等缶詰、2.米菓(あられ・せんべい)、3.練り製品
7	オマーン	652,094	1.ソース混合調味料、2.清涼飲料水、3.木製建具及び建築用木工品
8	カザフスタン	501,088	1.アルコール飲料、2.緑茶、3.酵母
9	モーリタニア	422,334	不明
10	バングラデシュ	412,498	1.配合調製飼料、2.牛肉、3.播種用の種等
11	コートジボワール	410,231	1.さば(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.ぶり(生鮮・冷蔵・冷凍)、3.にしん(生鮮・冷蔵・冷凍)
12	クウェート	379,687	1.清涼飲料水、2.ソース混合調味料、3.練り製品
13	カタール	378,345	1.清涼飲料水、2.ソース混合調味料、3.牛肉
14	トルコ	263,478	1.植物の液汁エキス、2.配合調製飼料、3.播種用の種等
15	ベナン	241,106	1.さば(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.ぶり(生鮮・冷蔵・冷凍)
16	タジキスタン	215,695	1.牛肉、2.鶏肉
17	ブルキナファソ	175,317	1.さば(生鮮・冷蔵・冷凍)
18	トーゴ	169,452	1.さば(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.ぶり(生鮮・冷蔵・冷凍)
19	セネガル	156,890	1.ぶり(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.いわし(生鮮・冷蔵・冷凍)、3.木製建具及び建築用木工品
20	バーレーン	146,908	1.ぶり(生鮮・冷蔵・冷凍)、2.清涼飲料水、3.ソース混合調味料
21	パキスタン	116,292	1.播種用の種等、2.その他の木製品(衣類用ハンガー除く)、3.菓子(米菓を除く)
22	レバノン	107,335	1.練り製品、2.キャビア及びその代用物、3.ソース混合調味料
23	ガンビア	106,551	1.米(援助米を除く)
	上位23か国計	34,823,549	98.5%
	OIC57か国合計	35,356,749	

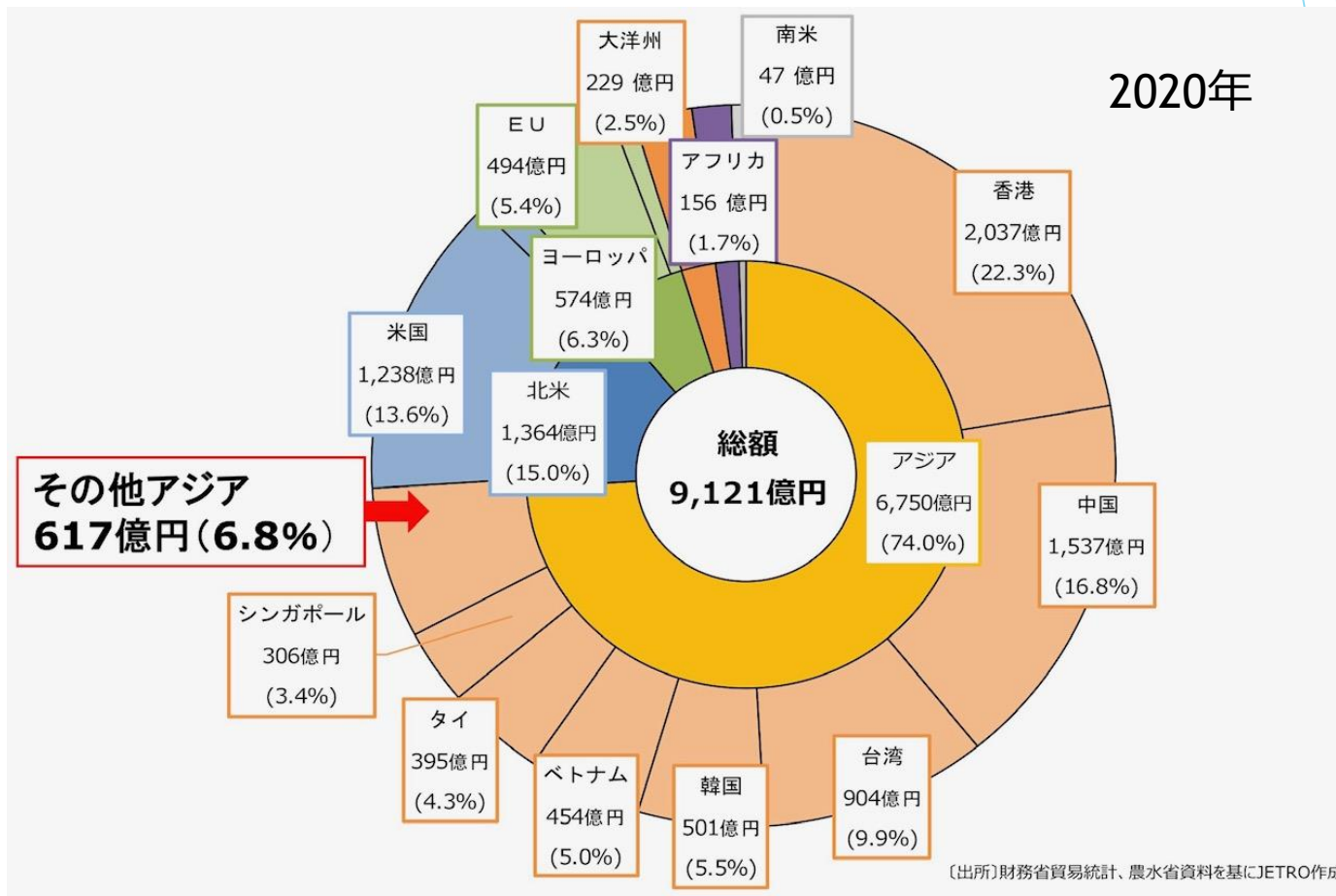
出所:財務省貿易統計を農林水産省で加工

輸出全体の中のイスラーム市場の位置づけ

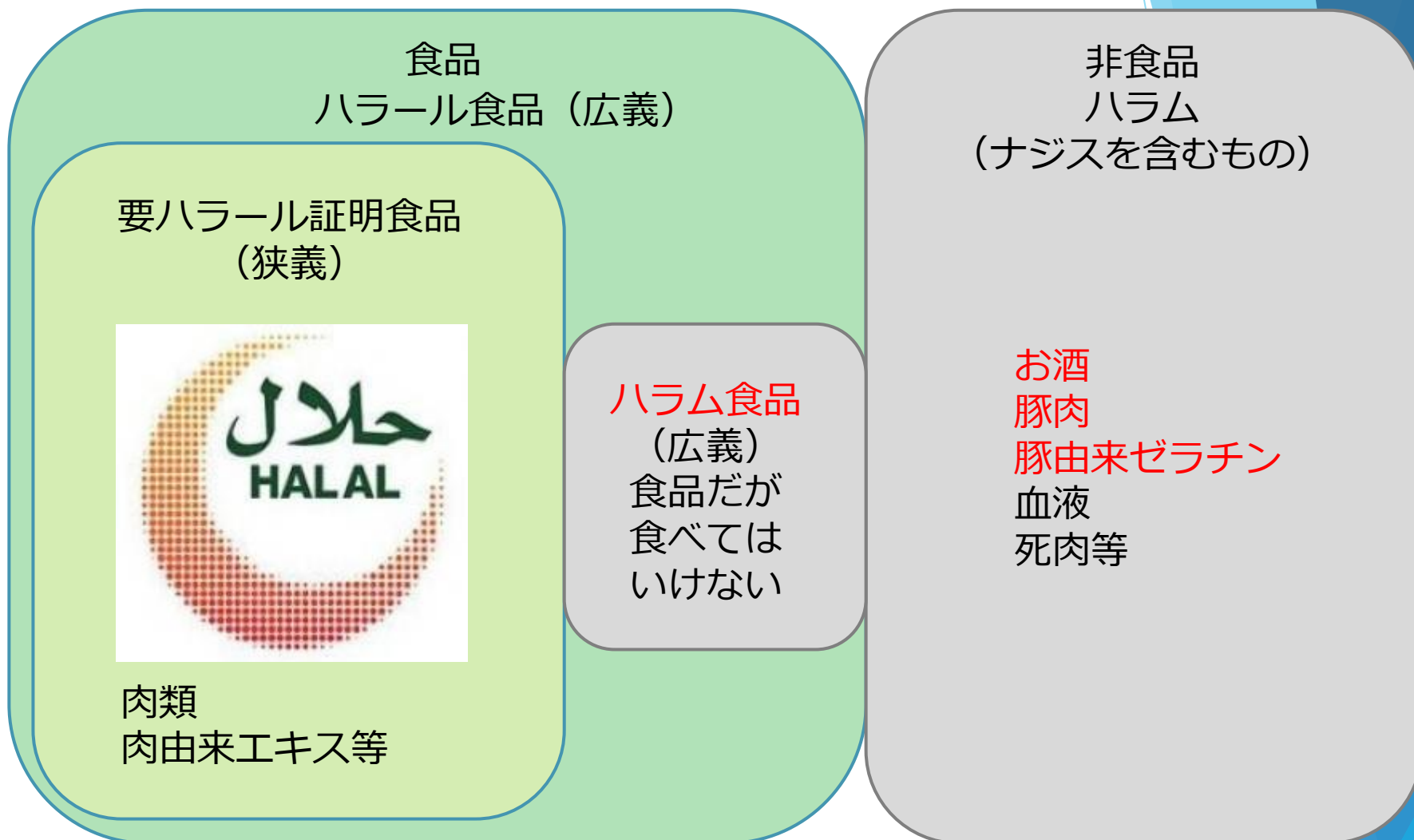
○イスラーム諸国への輸出354億円は、その他アジアの617億円+アフリカ156億円の約半分を占める位置。

○イスラーム主要23か国は、輸出額規模7位のタイに次ぐ位置。

○イスラーム主要23か国への輸出額の6割はアジアが占めている。



2. ハラル食品の概念



ハラール認証証明書が必要なものは、肉と肉関連製品のみで、あとは輸入時のサンプル検査で食品衛生基準等に合格すれば輸入が可能。ハラールマークも肉やその他の食品への貼付は義務づけされておらず、輸入許可の条件では無い。

出所：ジェトロ資料

GCC諸国の人口構成と多様な食ニーズ

- 通称、ポーク・ライセンスは首長国政府で取得（1年更新）
- アルコール飲料の輸入・販売はサウジ、クウェートを除いて可能だが、政府系企業等が独占。
- GCCでは、外国人人口比率が比較的高いが、ほとんどはムスリムの労働者であり、ハラム食市場は限定的。
- ムスリムの若年層比率は高く、アルコール系にチャレンジする若者は居るが、豚系は敬遠。
- サウジ、クウェートはハラム市場は無いが、今後、アルコールの市場開放が期待される。

国名	人口（万人） （外国人含む）	若年層比率 （24歳以下）	外国人比率	ムスリム人口比率 （外国人含む）	ハラム 食品市場
サウジアラビア	3,478	40%	38%	ほぼ100%	無し
アラブ首長国連邦	986	22%	88%	76%	有り
クウェート	303	39%	70%	77%	無し
カタール	248	25%	88%	78%	有り
オマーン	369	47%	46%	86%	有り
バーレーン	153	34%	54%	70%	有り
GCC計	5,537				

出所：CIA, The World Factbook

Halal認可 (Accreditation)、認証 (Certification) & 食品衛生 (Hygiene) (UAEの事例)

UAE

食品衛生部局
(連邦気候変動・環境省)

ハラール認可部局
(連邦基準化計測庁)

ノン・ハラール
食品も担当

施設を衛生認可

食品安全マネジメントシステムを要求
(ISO, Haccp等)

輸入許可部局
(首長国政府)

日本のイスラーム団体を認可

輸入企業

食品輸入・販売登録等を要求
(商品登録・許可、衛生証明、添加物規制、ラベル表示、容器規制等)

輸出企業

日本

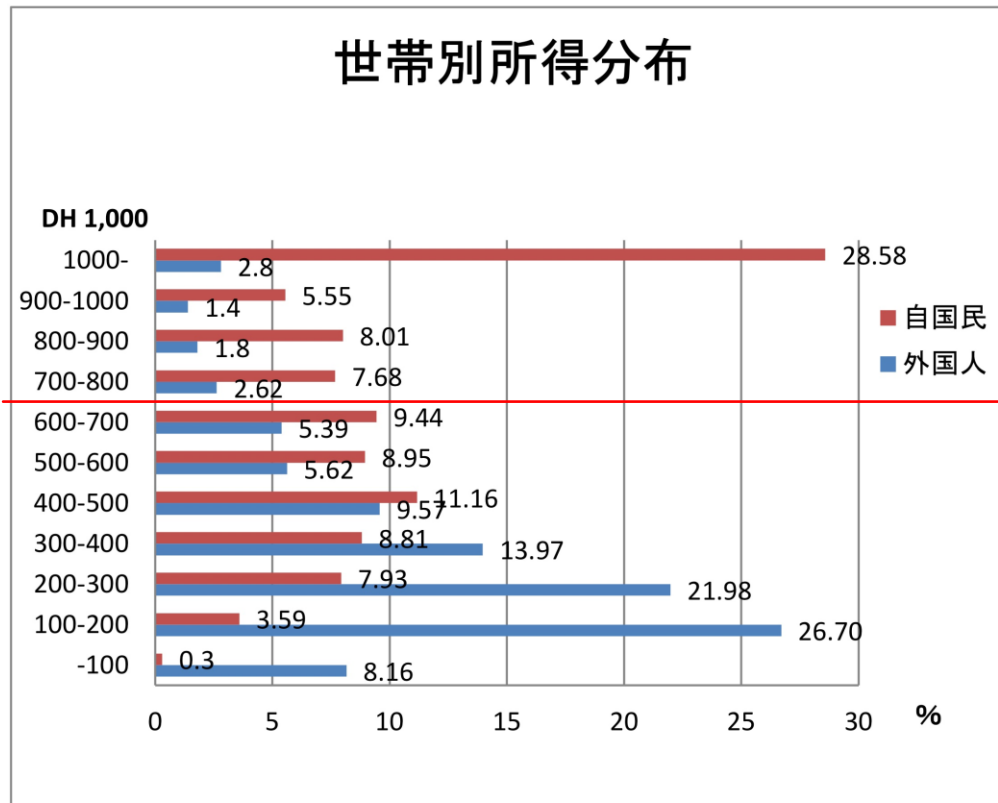
と畜場

肉等の食品を
ハラール認証

イスラーム団体

UAEの世帯別所得構成（推計）

- ハラール食のターゲットは高所得層の自国民
- ノン・ハラール食のターゲットは高所得層の欧米人+日本人
- 世帯収入70万DH=2,000万円以上の層（価格の高い輸入食品が買える層と仮定）
は自国民で約50%（ムスリム）、外国人で約9%（高所得層のうち、1割がムスリムと推定）



→ 世帯所得2,000万円以上

出所：ドバイ統計センター世帯別支出・収入調査を基にジェトロ推計(2014/15年)

3. 中東GCCの輸入規制

中東でビジネスを円滑に行うためには、「シャリーア（イスラム法）」の知識と理解が必須。
 これは、アラブ社会の中に入って学ばないと得られないことも多い。

○GCCやUAEの規制のベースはCodex規制で、Codexに規制項目が無い場合はEU規制が適用される。

○規制内容は全て販売されている。

○ハラール規制の総論はUAE.S 2055-1

○出典はクルアーン、ハディース

○肉類のハラール規制はUAE.S 993

○ハラールと畜が認められている人はアブラハムの宗教教徒（ユダヤ教徒、キリスト教徒、イスラム教徒）で、日本神道仏教徒等他の教徒は認められない。

Annex 1 – Classification of Non-Halal Animals

Species	Non-Halal
Animals	The animals that may not be slaughtered according to Islamic Rules, the slaughtered animals of polytheists, irreligious, seculars, atheists, Magis, apostates and other disbelievers other than Christians and Jews, dead animals, suffocated animals, fatally beaten animals (<i>Mawqouza</i>), falling animals (<i>Motaradiyah</i>), butted animals (<i>Nateehah</i>), animals eaten by beast of prey and animals on whose slaughtering the name of Allah is not mentioned, the animals slaughtered on idols, the animals slaughtered not in approach of Allah, or the animals contaminated with prohibited animals of harm, if eaten.
	Pigs, domestic donkeys, mules, elephants, monkeys, dogs, foxes, cats and the like.
	Predators such as fanged beasts of prey and the like such as lions, cheetahs, bears, except for hyenas.
	Birds of prey with sharp claws used for attacking and the like such as eagles, falcons, hawks, sparrows, peregrines, kites and owls.
	Rodents, reptiles, pests and the like such as mice, rats, centipedes, serpents, snakes, monitors, lizards, geckos, chameleons, hedgehogs, martins, bats, squirrels, polecats, moles and Coleoptera (except for dabb lizards and jerboas)
	Scorpions and all types of insects, worms and animals prohibited to be killed by Rules and the like such as ants, bees, woodpeckers and hoopoes, except for locusts and unavoidable bee parts falling in honey.
	Odious creatures and the like such as shells, larva and other similar animals.
	Animals fed with unclean items, unless they are confined and fed with permissible feeding according to Islamic Rules for at least three days.
Aquatic	Toxicant or harmful species, unless toxicant or harmful substances are removed during preparation.
Plantation:	Plants, their products and their toxicant, harmful or narcotic derivatives, unless toxicant or harmful substances are removed during preparation.
Beverages:	Intoxicating beverages or those containing alcohols, narcotic, calming, toxicant or harmful substances.
GMF:	All foods produced by genetic modification from a prohibited specie or more than one species, of them one specie is prohibited.
Blood and Blood Derivatives from a Human or Animal Origin:	Blood and all its derivatives are prohibited and all body liquids from a human or animal origin such as vomiting and urine.
Food Additives:	All toxicant, harmful or calming food additives, products and their products and derivatives or derived from non-Halal materials.
Enzymes:	All enzymes derived from non-Halal sources.
Microorganisms:	All microorganisms such as germs, fungi, toxicant and harmful yeast produced on non-Halal environments or using non-Halal ingredients.

(参考) 牛肉の輸入事情

○中東と東南アジアではハラールの概念は同じでも、規制制度が異なる。ハラールマークの扱いは東南アジアの市場とは異なる。

○中東はハラール認証が必要な肉類等は、食品衛生と同じく、国境での輸入規制の対象となる。

○中東のハラール規制制度はGCC各国は同じだが、各国と二国間交渉を経なければ実質輸出が出来ない。

(GCC内で、二国間交渉を経ないで再輸出出来る国もある)

○UAE連邦政府（ドバイ首長国政府が中心）がGCCをリードして規制を作成。（UAE、サウジ、カタールが主要メンバーで規制を検討）



牛肉のGCC輸入状況

GCCの牛肉の輸入価格の状況(2020年)

価格：千米ドル

国名	輸入品目	牛肉の輸入価格(国別)										上位10カ国 計	上位10カ国 の割合	その他 計	輸入額 計
		1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位				
アラブ首長国連邦(UAE)	生鮮+冷蔵	パキスタン	オーストラリア	ブラジル	ニュージーランド	アメリカ	インド	南アフリカ	コロンビア	カナダ	オランダ	279,227	99.47%	1,500	280,727
		97,327	61,289	46,570	19,761	19,207	11,237	10,661	7,878	2,775	2,522				
	冷凍	ブラジル	インド	アメリカ	オーストラリア	パキスタン	サウジアラビア	南アフリカ	オランダ	パラグアイ	日本	251,227	97.91%	5,350	256,577
108,031		76,932	20,303	15,508	13,157	7,945	3,601	1,992	1,882	1,876					
合計											530,454	98.73%	6,850	537,304	
バーレーン	生鮮+冷蔵	パキスタン	ニュージーランド	インド	オーストラリア	アメリカ	南アフリカ	ブラジル	エジプト	アイルランド	オランダ	27,468	99.53%	131	27,599
		15,050	4,532	1,729	1,709	1,671	950	947	431	284	165				
	冷凍	インド	アメリカ	ブラジル	サウジアラビア	オーストラリア	パラグアイ	クウェート	ニュージーランド	南アフリカ	オランダ	30,495	99.30%	214	30,709
19,274		3,217	3,161	1,999	1,670	579	212	133	128	122					
合計											57,963	99.41%	345	58,308	
クウェート	生鮮+冷蔵	パキスタン	オーストラリア	南アフリカ	スーダン	イギリス	ニュージーランド	ルーマニア	インド	ケニア	エジプト	149,834	97.54%	3,776	153,610
		58,459	31,244	23,524	10,290	8,289	5,446	4,807	4,239	1,910	1,626				
	冷凍	パラグアイ	インド	アメリカ	オーストラリア	サウジアラビア	南アフリカ	ブラジル	ヨルダン	UAE	ウルグアイ	74,824	97.27%	2,099	76,923
23,220		16,502	13,995	7,917	5,546	3,851	1,256	1,015	810	712					
合計											224,658	97.45%	5,875	230,533	
オマーン	生鮮+冷蔵	ニュージーランド	パキスタン	オーストラリア	インド	アメリカ	ブラジル	オランダ	南アフリカ	タンザニア	エジプト	19,678	99.77%	45	19,723
		7,332	7,032	2,317	1,780	550	242	204	172	28	21				
	冷凍	インド	アメリカ	ブラジル	ニュージーランド	オーストラリア	パキスタン	サウジアラビア	トルコ	ヨルダン	ウクライナ	41,337	99.83%	70	41,407
37,241		1,751	1,211	520	191	146	102	85	59	31					
合計											61,015	99.81%	115	61,130	
カタール	生鮮+冷蔵	オーストラリア	パキスタン	ブラジル	南アフリカ	アメリカ	ニュージーランド	インド	オランダ	スーダン	アイルランド	60,091	98.23%	1,081	61,172
		17,885	12,973	9,678	6,338	5,046	3,437	1,939	1,301	1,056	438				
	冷凍	インド	ブラジル	アメリカ	ヨルダン	クウェート	オーストラリア	ポーランド	パラグアイ	スペイン	ニュージーランド	46,423	98.18%	859	47,282
17,159		10,807	6,895	3,256	2,740	2,738	1,023	881	515	409					
合計											106,514	98.21%	1,940	108,454	
サウジアラビア	生鮮+冷蔵	ブラジル	パキスタン	オーストラリア	エチオピア	インド	ケニア	ロシア連邦	スーダン	ニュージーランド	コロンビア	240,518	97.36%	6,513	247,031
		58,952	48,708	44,412	31,727	17,108	13,838	9,778	7,095	5,029	3,871				
	冷凍	ブラジル	インド	オーストラリア	カナダ	オランダ	アメリカ	ニュージーランド	ロシア連邦	ヨルダン	ポーランド	281,671	98.08%	5,511	287,182
103,994		89,439	48,084	6,909	6,893	6,842	6,564	6,051	3,723	3,172					
合計											522,189	97.75%	12,024	534,213	

出所：ITC (Trade Map)

注：上記表中、上段が輸入先国名、下段が輸入総額

UAE向け輸出が衛生認可されたと畜場

○UAEへの衛生認可された日本のと畜場は5つある。

(UAE連邦気候変動環境省HPで公表) 厚労省のHPには、さらに1と畜場が記載されている。

○新規と畜場の衛生査察には、連邦気候変動環境省の担当官の現地査察が行われる。加工食品工場の場合も査察の対象になることがある。

○鶏肉の場合は、加熱処理肉が対象となるが、と畜施設及び加熱処理施設運搬手段の全ての衛生査察が必要。ハラール認可も同様。

都道府県名	と畜場名	食肉センター名
北海道	株式会社北海道畜産公社北見工場北見地区総合食肉流通センター	←
大阪府	羽曳野市立南食ミートセンター	殖生ミートパッカー株式会社
兵庫県	三田食肉センター	←
徳島県	徳島市立食肉センター	株式会社フジミツハセガワ
熊本県	株式会社熊本中央食肉センター	株式会社杉本本店
熊本県 (P)	全国開拓農業協同組合連合会人吉食肉センター	ゼンカイミート株式会社

出所：厚生労働省

ハラール認可が可能なイスラーム団体

- 日本にある主なハラール認証団体。各国の認可を受けているが、日本国内の公的な基準は無い。
- UAEのハラールの所管は、Ministry of Industry and Advanced Technology傘下のESMA(Emirates Authority for Standardization and Metrology)
- UAEへのハラール証明書を出すことを認可された日本のイスラーム団体は4つある。
- GCC共通のハラール認可機関のGCC Accreditation Center(GAC)が認可している日本のイスラーム団体は2つある。サウジアラビアに認可・登録された日本のイスラーム団体は未だ無い。
- イスラーム団体にハラール認可を依頼するときは、その団体が保持している認証出来る内容（Scope of Work）を確認する必要。

日本国内の認証団体名	UAE (ESMA他)	GCC (GAC)	(参考) マレーシア (JAKIM)
宗教学者日本ムスリム協会 (JMA)(拓殖大学イスラーム研究所)			○
宗教学者日本イスラーム文化センター (JIT)	○		○
NPO法人日本ハラール協会(JHA)	○	○	○
NPO法人日本アジアハラール協会(NAHA)			○
Prime Certification And Inspection Company Ltd.(PCIC)	○		
一般社団法人ムスリム・プロフェッショナル・ジャパン協会(MPJA)		○	○
一般社団法人日本ハラールユニット協会(JHUA)			○
Emirates Halal Center for Standard & Quality Certificate Corporation (EHC)	○		
一般社団法人ジャパン・ハラール・ファンデーション(JHF)			○

出所：ジェトロ資料等を基に改変

ご清聴、ありがとうございました。

- ▶ ご質問は、以下まで。
- ▶ JAいちかわ
- ▶ エグゼクティブ・アドバイザー
- ▶ 中尾純二
- ▶ [e-mail/ Keizaibu@ja-ichikawashi.or.jp](mailto:Keizaibu@ja-ichikawashi.or.jp)
- ▶ Phone/ 047-339-1126